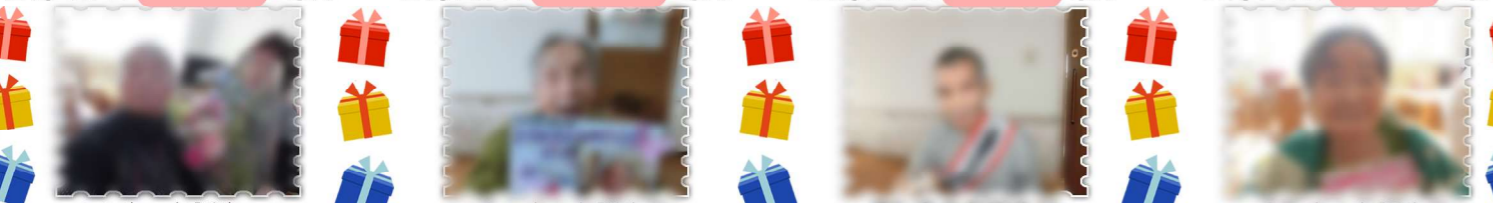


お誕生日おめでとうございます♪

2月15日 さん 2月20日 さん 2月25日 さん 2月28日 さん



98歳のお誕生日 104歳のお誕生日 79歳のお誕生日 87歳のお誕生日

この日は、娘さんも一緒にお祝いしました。みなさんから「お誕生日おめでとうございます」「98歳！エーたいしたもんだね！」「すごいね～！」と沢山の言葉をかけられると、プレゼントの色紙をジーッと見つめていました。そして大好きなプリンを美味しく召し上がっていました。

この日誕生日のプレゼントや色紙をもらい、そして日めくりの日付を見て「誕生日か！」と気付き嬉しそうなお様子です。プレゼントの洋服をあげ「あらあー」と手に取り体に当てられていました。そしてスタッフによるお祝いのマジックショーでは、突然現れたお花にびっくりした様子で笑っていました。

プレゼントをもらい「こんなにやってもらえると思ってなくてびっくりしました。ありがとうございます。」とお礼を言われていました。そして「うちのおっかあとお嬢だ」と色紙に写っているご家族の写真を一番喜んでいました。気持ちはいくつですかと尋ねると「56歳くらい」と答えていました。

お誕生日を告げられ色紙やプレゼントを受け取ると「涙出るわ～…87ねーあら～…」と話され、とても感動されていました。また、皆さんでお誕生日のうたを歌うと頭を下げ、泣きそうになりながらも「有り難うございます。」と、感謝の気持ちを伝えられていました。

Aユニットの生活



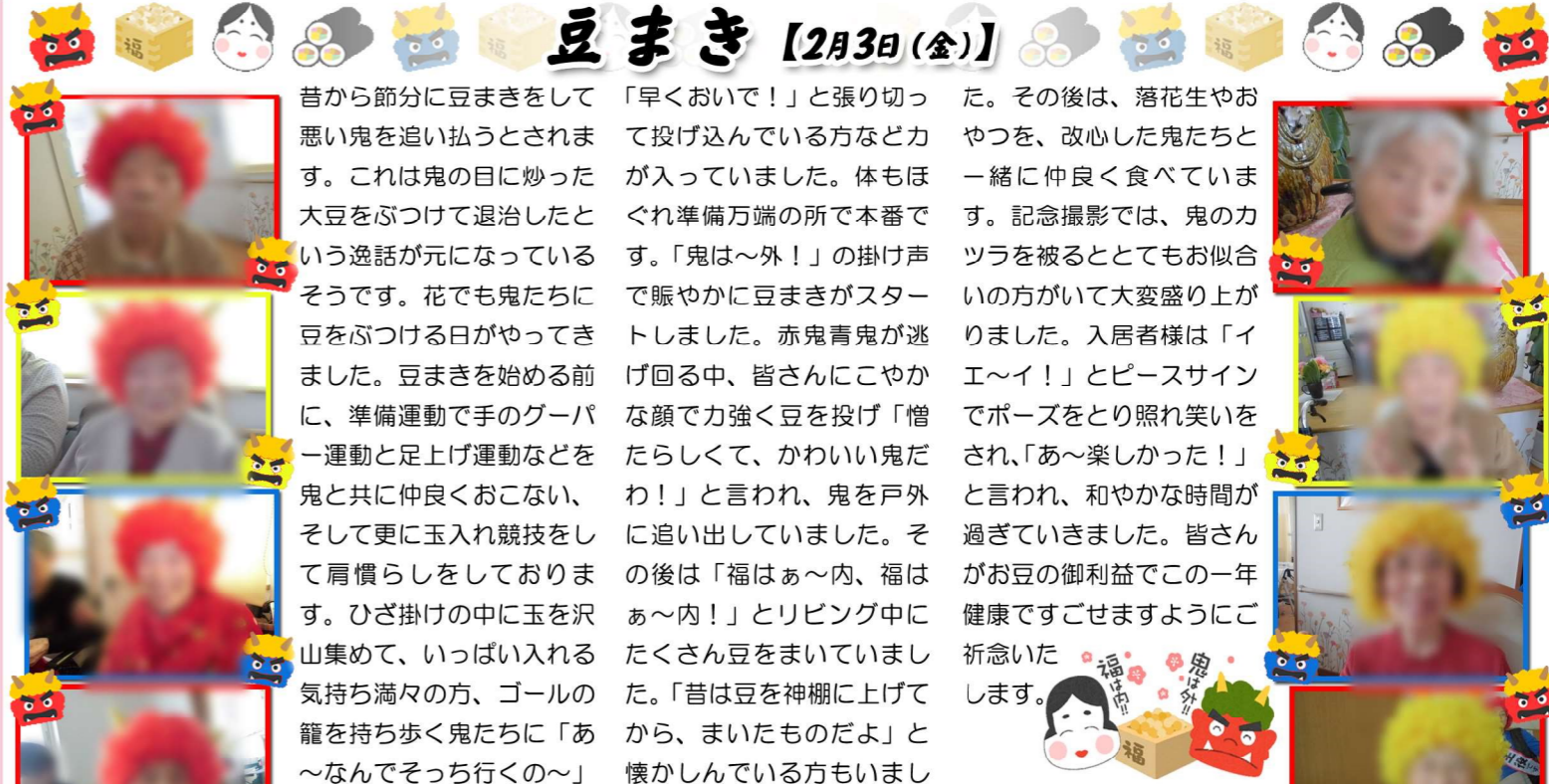
野鳥も来ています 雑誌を見ることもよくあります 新聞読み 料理作り お部屋もきれいに拭き掃除 かるた取り

洗濯物干し 掃除機掛け 団らんの時間 ジジ抜き もやしの髪取り 間違いさがし

平昌オリンピックを応援 ゲーム 茶碗拭き おしぼり畳み 読書 ラジオ体操

入居者様は、毎日ご自分の出来る家事を手伝ってくださっています。居室の掃除機がけと拭き掃除をされる方や、洗濯物や新聞読み、もやしの芽取りなどの座って出来る家事などを入居者様同士で手分けして行なわれています。今月は手先の器用な方には、節分で食べきれなかった落花生の殻むきをしていただき、そのピーナッツを混ぜたホットケーキを作り、おやつに食べて「美味しかったわー」と喜んでくださったこともありました。また、キッチン作業の出来る方には、毎日の作業の他にも週一回屋敷のメニューを決めて頂き、スタッフと調理や盛り付けにも参加しています。食後には、毎回食器拭きを手伝ってくださる方もおり、スタッフは毎日、働き者の入居者様にとても助けられています。家事が終わると、皆さんお好きなように時間を過ごされています。お昼寝される方や、回廊を歩いて歩く運動をする方、リビングでゆったりTVや雑誌を眺める方など、入居者様の面白い一面も見られました。クイズや間違え探しが得意な方には、「あと2つなんだけど、どこだろう？」とスタッフと競い合ったり、「簡単だった！今日も頑張ったわ！」と満足気な表情でお話されていたこともありました。さりげない生活が生きがいに感じられるAユニットです。

豆まき【2月3日(金)】




昔から節分に豆まきをして悪い鬼を追い払うとされます。これは鬼の目に炒った大豆をぶつけて退治したという逸話が元になっているそうです。花でも鬼たちに豆をぶつける日がやってきました。豆まきを始める前に、準備運動で手のグーパー運動と足上げ運動などを鬼と共に仲良くおこない、そして更に玉入れ競技をして肩慣らしをしております。ひざ掛けの中に玉を沢山集めて、いっぱい入れる気持ち満々の方、ゴールの籠を持ち歩く鬼たちに「あ～なんでそっち行くの～」

「早くおいで！」と張り切って投げ込んでいる方などが入っていました。体もほぐれ準備万端の所で本番です。「鬼は～外！」の掛け声で賑やかに豆まきがスタートしました。赤鬼青鬼が逃げ回る中、皆さんにこやかな顔で力強く豆を投げ「憎たらしくて、かわいい鬼だわ！」と言われ、鬼を戸外に追い出していました。その後は「福はあ～内、福はあ～内！」とリビング中にたくさん豆をまいていました。「昔は豆を神棚に上げてから、まいたものだよ」と懐かしんでいる方もいま

た。その後は、落花生やおやつを、改心した鬼たちと一緒に仲良く食べています。記念撮影では、鬼のカツラを被るととてもお似合いの方がいて大変盛り上がりました。入居者様は「イエーイ！」とピースサインでポーズをとり照れ笑いをされ、「あ～楽しかった！」と言われ、和やかな時間が過ぎていきました。皆さんがお豆の御利益でこの一年健康ですごせますようにご祈念いたします。

ひな人形 …豆まき後、皆さんでひな人形を飾りました。



施設長コラム
～ようやく雪質が変わりホッとしました～
気象庁からラニーニャ現象が起こっていると昨年12月に発表がありました。南米ペルー沖の海面温度がマイナス0.5度ほど低くなり、その事が原因で日本にも影響があり、寒冷な状態になるそうです。この冬は、どなたも雪で頭を抱えた人も多くいたのではないのでしょうか。愚痴ですが、私の自宅も花の周りも「雪の山」が高くそびえて、捨て場所がほとんどなくなりました。重機が故障したり、私も肩に痛みがありまるっきり除雪が出来なく、非情に心中穏やかでない日々が続いております。3月に入り、例年より20日ほど遅れてようやく雪質が変わり、少しホッとしたところです。今は心から春が待ちどおしいです！